〇議会・議員について

番号 意見等

1.議会の機能

- 1 議会は行政のチェック機関だが、ちゃんとチェックしているのか。イエスマンの議員が多いのではないかと感じる。
- 2 委員会の活動を知りたい。
- 3 用語など、言葉遣いが難しい。一般的な言葉にできないか。

2.村民の皆さまとの距離感

- 1 議会のことがあまり知られていない。わかりづらい。何をやっているかわからない。どんな仕事をしているのか知りたい。顔が見えない。むらびと会議は議会のことを知るきっかけになる。
- 2 敷居が高く感じる。
- 3 村民の意見を吸い上げてほしい。村民と話す機会がもっとあれば良いのではないか。議員の生の声を聞きたい。話し合いたい。一緒にいろいろ考えていきたい。コロナで懇談会がなくなって残念。もっとやって欲しい。
- 4 |議員にもっと働いてもらいたいことがあるが、頼み方がわからない。
- 5 村民とどのように関わりやつながりを持っているのか。

3.政策立案

- 1 村民からの要求のうち、議員の中で考えが一致するものについては、議会として村へ提案して欲 しい。
- 2 村が出した政策の是非だけでなく、議員から村に対して、「こういう政策をやってほしい」という事 をやってほしい。
- 3 一般質問のテーマをどのように決定し、村側がどう答えているのか、議会だよりを読んでもわかりにくい。また、住民の要求をきちんと捉えた上で一般質問をしているのか疑問に思う。住民とのコミュニケーションが足りないのではないか。質問の際に現場の声をきちんと拾っているのか。
- 4 一般質問で、「政策を進めている現状がどうなっているのか」という質問は聞くが、「その政策をやめるべきだ」という言葉を一度も聞いたことがない。
- 5 一般質問で身近な話を取り上げている議員と、そうではなく、インターネットで調べてきたような難 しい質問をする議員がいる。宮田村に関係がないような質問もあるように感じる。

4.定数・報酬・成り手不足

- 1 | 定数はこのままでよいのか。議員定数をどのように考えているのか。
- 2 村の人口に対して議員数が多いのではないか。上伊那の中を見ると、南箕輪は少ない。ただ議員が少ないと大変な思い、苦労をしていると聞く。報酬について中川村議会のことが新聞に載っていたが、あのようなことを取り入れて考えて欲しい。
- 3 |報酬に魅力があって議員になるというのは賛成できない。
- 4 議員定数を少なくすれば、一人一人の報酬も上げられるのではないか。議員が何をしているのか見える化する必要がある。
- 5 事業をしている片手間で議員をやるのはやめて欲しい。議員報酬だけで生活できることが理想である。
- 6 女性議員や若い議員を増やす必要があるのではないか。

5.議会だより

- ¹ 議会だよりは、見やすくわかりやすくなってきている。
- 2 議会だよりの事は知らなかった。
- 3 賛否の結果が掲載されていてよい。

6.地域課題の要望

- 1 議員にお願いした場合と、区長にお願いした場合で対応に差があるのか。議員に言えばすぐに対応してくれるのか。
- 2 | 要望事項は、地元地区出身の議員に相談しないといけないのか。他地区の議員でも良いのか。

7.その他

- 1 むらびと会議には、選ばれた人しか参加できないのか。
- 2 長くやっている議員に従わなければならないのでないか。
- 3 選挙にはどれくらいのお金がかかるのか。

〇行政について

意見等

1.医療

- 1 村の医者や歯医者の後継者が心配。
- 2 村内に300人の外国人がいる。外国人へのコロナ対策をやって欲しい。
- 3 ワクチンの予約を取ったのに後回しにされた。年配でもネットを使えるので、飯島方式にして欲しい。
- 4 コロナ後も交流がなくなる心配がある。区のお付き合いが重要だと思う。

2. 産業

- 1 農業委員会、よくわからない。どんな仕事をしているのかわからない。農業委員会だよりのような ものがあるといいのではないか。
- 2 | 宮田方式とは何かと答えられる人がどれくらいいるのか。農業の難しい現実を住民が理解できる ようにして欲しい。
- 3 宮田方式にプライドを感じる。宮田の作物は美味しい。野菜など他とレベルが違うほど本当に美味しい。しかしあまり知られていない。
- 4 | 宮田村は販売が下手。ネットなどを駆使し、地域おこし協力隊の方々を利用して販売方法を考え | てもらうなどすれば良い。販売網を広げて販路を作って欲しい。宮田村は情報発信が少ない。
- 5 宮田の観光について、村民はどのように考えているのか、宮田高原にお金をかけているが、村 民は満足しているのか。
- 6 コロナの影響で、農業収入が減少している。山ぶどうの単価を上げてほしい。

3.その他

- 1 子育て支援に偏っているのではないか。高齢者、年配の方々への支援も考えていかねばならない。
- 2 村民会館の方が、個人情報(携帯番号)をあまりにも簡単に知りたがる。携帯の連絡が楽だから という事のようだが、固定電話があるからよいのではないか。
- 3 おしゃべりカフェが1回で終わってしまったり、グリーンカーテンコンテストがマンネリ化して、参加 も少なくなっているのに、同じ事をやっている。話し合いも1回で終わってしまい残念。

- 4 CATVで放送されたみやさんの動画はいただけない。朝から酒飲んでいるようであり、良くないと 思った。
- 5 役場の中の横のつながりがない。地区担当者とのつながりもない。災害時の支援体制の構築がない。平成26年度に支援台帳の作成を国から言われていたが、村は行わず村長・区長にお願いして2年ほどかかったが完全なものではない。毎年更新されているわけではない。
- 6 村へ提言を出したが、広報みやだに掲載された原稿が、提言した内容が直され、印象悪い。求めた回答と違った答えが返ってきた。